

## 滝野監事の業務における不作為記録

[下線、文字色などの強調は編者]

=====

2012.3.27 戸田事務局長→實川編集委員長

實川先生、

[略]

ところで、現在、滝野さんが入っていないのは、間違いないでしょうか。（わたくしは確かめられませんので。）

これでは業務監査ができないではありませんか。

当初から、MLへの監事の登録は業務監査に必要なだからとMLにて発言しておりました。

[略]

戸田 拝

=====

2012.3.28 實川→滝野(暫定)監事

滝野様

臨心のメーリングリストがひどく揉めていることはご存知と思います。

「暫定」にせよ、ここは監事の出番ではないかと愚考致します。  
なにとぞ、ご高配のほどを、お願い申し上げます。

~~~~~

實川 幹朗

=====

2012.3.30 滝野→實川

実川さん、

みなさんから要請があれば、なんらかの動きをとらねばならないか  
と思いますが・・・

今、learning for the future というテーマのもとで集う者のOpen  
Space Technology の集まりのためにマニラに来ています。日本に  
帰ってから考えさせてください。

功久

=====

2012.4.1

[20unnei][00521] 監査について

---

小濱さま、藤本さま、運営委員の皆さま、監事渡辺さま、

昨日年度末を迎え、本年8月の総会に向けて、決算書作成および予算案の作成に取りかからねばなりません。

つきましては、暫定監事の方々に、会計監査を御願ひするに当たり、収支各費目の裏付けとなる業務の適正さが必然的に問われるのであり、本MLに残された文字記録も監査の御参考にしていただきたいと存じます。

ところで、監査に関わり、重大な問題が発覚致しました。

わたくし戸田より、去る1月13日19時21分(#261)の投稿にてML管理代行者藤本氏に宛てて、滝野氏、渡辺氏を運営委員会MLに登録戴けるように御願ひ致しました。その返信として1月15日に、藤本氏より、以下の投稿(#267)がありました。

。。。。以下引用。。。。

戸田さん

なかなかメールを見る時間がなく、ご連絡遅くなりましたが、標記の件わかりました。

渡辺さんは19期の運営委員でしたので、MLのメンバーになっています。

滝野さんのアドレスがわかりませんので、小濱さんお手数をおかけしますが、私の個人アドレスに滝野さんのアドレスをご連絡ください。

以上 よろしくお願ひします。

藤本

。。。。引用終わり。。。。

しかしながら、**現在、滝野氏が本MLに未登録**であることが、判明致しました。

小濱さま、

小濱さんは、藤本さんに滝野さんのアドレスを御連絡になったのでしょうか。是非、経緯を御説明いただきたく存じます。

戸田

=====

2012.4.1

[20unnei][00526] 滝野暫定監事の登録について

戸田事務局長殿

横レス、失礼します。

標記の件については、昨日、藤本さんに電話で確かめました。

それによりますと、滝野さんの宛て先が不明で、まだ「連絡を待っている」ところだそうです。  
藤本さんは、たいへん気の長い方です。

しかし、これに付き合ってもられません。

滝野さんの宛て先はこちらです。

<略>

\*ただ、登録できるのは藤本さんだけなのですが・・・

~~~~~

實川 幹朗

=====

2012年4月1日2:03 戸田→滝野

滝野先生

たいへん御無沙汰申し上げております。

昨日期末を迎え、監査をお受けするべく、これから書類を整えねばならない段階なのですが、じつは、以下のような事態をつい先週に知ったばかりです。

正直、たいへん困惑しております。

滝野先生の御意見を御伺いする前に、まずはお問い合わせ致したいのは、小濱さまからML登録その他についてのなんらかのお知らせがあったかどうかということ。

「監事をML登録してほしいとの要請があるが、よいかどうか」といったお問い合わせが、1月中旬頃に、小濱さまからございましたでしょうか。

このような重要であり、かつ手続きそのものは単純な作業が果たされていないことに、わたくしは、遺憾というより、不可解で奇怪な事象と感じざるを得ません。

戸田 拝

=====

2012/04/02, at 21:04, 滝野→戸田

戸田さん、

海外に行っており日本に帰ってばかりで、どういうことが問題になっているのか、今一つよくわかりません。

幹事はこれまでのこと、3月までの学会の事業や活動について監査しなくてはならないのですか！ 私はこれからのことについての監査だと思っていました。正式には学会承認さえされていないのですが、大丈夫でしょうか？

ご質問の件については、**MLには入っていませんし、それに関する誰からの依頼も問い合わせもありません**。ただ、少し前に小濱さんが前期運営委員会へのメッセージを流した時に、私も追加の宛先になっていました。それに対する応答やコミュニケーションは、届いていません。

私としては、**運営委員会のMLには入るのがいいのか、よくわかりません**。**監査としては、ちょっと距離を取っている方がいいのではないかと**も思っています。

滝野功久

=====

2012年4月2日

[20unnei][00521] 監査について

滝野先生

御無沙汰申し上げます。

「本学会の監査業務は、会計のみ」との旨は、19期にての編集委員会と運営委員会を巻き込んだトラブルの際に、一会員からのわたくしから、監事への監査請求の際に戴いたお返事でした。

監事の職責について、執行部とどのぐらいの距離を取るべきかという懸案は常に考えねばならない課題ですが、世の倣いを見るに、そこには決定的に正しい、あるいは常識としての判断は見つけ難いようです。

ただ、これは私見でなのですが、いきなり会計監査をせよと、決算書案と予算案を見せられても、その費目の収支の裏付けとなる、経緯を追っていなければ、苟も誠実を目指しての会計監査は難しいと思われます。

わたくしは、現在、日本人間性心理学会の監事を務めておりますが、この学会では、監事の職責は会計監査とされているものの、わたくしの知る限り、前任監事の筒井健雄先生も秋山ゆたか先生も、常任理事会議事で積極的に、意見を仰っておりました。現在、わたくしは、常任理事会ML（理事は参加しない）に登録され、運営執行の次第を監視しております。ときおり、あまりに執行部の専横を招きかねない偏向した意見が出たときには、一般会員の中のsilent majorityの意見を代弁すべく、

カウンターバランスとなる意見を述べるように努めております。

たとえ、このような積極的な介入をしないとしても、常任理事会MLに監事が加わり、理事会には監事が参加を求められている、という人間性心理学会の理事会の有りかたにを、わたくしは評価しております。

ですので、この臨床心理学会学会に於ても、先日滝野先生にお越し戴きましたように、運営委員会だけでなく、運営委員会の重要な議事としての運営委員会MLに、監事が加わって戴き、たとえROMでいらっしゃっても、常に議論を見守ってくださっている、と総員が感じることができれば、その第三者にもご理解が戴け、また評価して戴ける意見表明の有りかたに努力していただけると期待するものです。これによって、MLがより充実し価値ある議論が行われると、わたくしは信じるところです。...いえ、本学会においては、いまや信じたい、と、たいへん遺憾ながら申し上げざるごさいませんが。

[略]

戸田 拝

=====

2012年4月3日 實川→滝野

基本が守られていません

滝野様

お帰りになりましたでしょうか。  
先日申したこと、少しく補足致します。

滝野さんは、20期の暫定監事です。  
19期のことは管轄外ですが、昨今のは、19期の20期の境目です。  
本来なら、19期の監事にも動いてもらってよいことなのですが、頼りになりません。  
是非、一肌脱いでください。

監事は、業務監査のためには運営委員会メーリングリストに登録されるのが当たり前です。

19期でもそうなっていました。

滝野さんのML登録は、問い合わせとか、許可とかの問題ではないのです。

当然のことですが、この作業を藤本さんと小濱さんが、ML上ではっきり、やると言いました。  
ところが、実行していません。  
最近も請求しましたが、梨のつぶてです。

これだけでも、重大なことです。  
要するに、サボタージュが行なわれているわけです。  
監事として動いていただきたいと思います。

實川 幹朗

=====

2012年4月4日 滝野→實川

今ひとつ全体の流れがよくわかりませんが、貴方の心配はわかります。  
できるだけ急いで小濱さんか藤本さんに直接に聞いてみましょう。  
ちょっと待ってください。

滝野

=====

2012年4月8日 實川→滝野

速やかに妨害排除を

滝野暫定監事殿

二つの公式メーリングリストが、本来の管理者の手に渡っておりません。

暫定メーリングリストにも書きましたが、すでに解散したはずの19期の運営委員会が不当な決議が、  
20期の活動を妨害しています。

編集委員会MLと18期からの運営委員会MLの問題は、この影響を受けています。  
(本来の管理者であるはずの、運営委員長と編集委員長に、管理ができない状態です。)  
ここでは正式の協議や議決が行なわれるのです。

極めて異常な状態です。  
速やかに、妨害を排除してください。

加えて、小濱さんが編集委員会MLと18期からの運営委員会MLの管理権を持ったまま退会したよ  
うです。  
(まだ未確認ですし、暫定メーリングリストに、まだ彼は留まっています。)

このままほんとうに退会してしまうと、問題が大きくなります。  
威力業務妨害で、学会としての提訴をせねばなりません。

~~~~~

實川 幹朗

=====

2012年4月8日 滝野→實川

実川さん、

まずは小濱さんに電話を掛けましたが、なかなか通じません。  
他の人にも連絡をとって聞いてみます。少し待ってください。

イサク

=====

2012年4月10日 滝野→實川

電話で話をしましょうか？ 藤本さんとは連絡がとれ、  
少し話げできました。当方携帯は[略]です。  
今なら、しばらくは[略]にいます。

滝野

【實川から滝野に電話：實川はメーリングリスト管理状態の異常を訴え、また滝野に監事としてメーリングリストを点検するよう求めた。滝野は資料が膨大なので全部読むことは無理とし、申請があればその資料にのみ目を通すと応えた。實川は、「全部を読まないとしても、必要に応じて探せるようにすべきではないか。そのためにはMLへの監事の加入が不可欠」とさらに求めたが、滝野は多くの人の要望があれば考えるとのみ応えた。また、藤本の言うところではく實川のリテラシーが高すぎてMLではみんながついてゆけない。他の運営委員は後々まで残ることを考えては書き込んでいない」と報告。これを理由に、第19期のMLを第20期運営委員に開示しないことに理解を示した。】

=====

2012年4月13日 實川→滝野

酔狂ではありません

滝野暫定監事殿

先日のお電話で、少し掴めたところがあります。

守旧派は、自分たちのやっていることに筋が通らないのは、自覚していますね。

「リテラシー」がどうかは、筋違いを實川に指摘されるのが困る、との話だと受け止められました。

それが後世に残ってしまっは、なお困る。

だから隠している。。。情けない話です。。。。

く一貫した方針は持たずに、その時々で気分が学会運営をやってきたし、やってゆきたい。そういう権利を、会員からの信任で得たと考えている。いちいち杓子定規に、前後の不整合を咎められては困る。み

んな気心が知れているのだから、適当に修正は出来る。面倒な形式抜きで楽しく進めればよい。その辺の空気を読めないヤツが、和を乱しているのだ。>

事業の一貫性はありませんが、人事の一貫性が、これを補ってきました。

役員の任期は2年ですが、ほんとうは無期限です。

もしみんなが2年で交代してしまったら、恐ろしいことになります。

でも、そんなことはあり得ないから、やってゆけるはずなのです。

この状況を、監事がどう判断するのか、これが問われていることと思います。

なお、威力業務妨害の件、酔狂で言っているのではありません。

~~~~~

實川 幹朗

=====

2012年4月15日 滝野→實川

實川さん、

今期のMLの管理権が新運営委員長の酒木さんに移っていないのはなぜかについて藤本さんに聞きましたところ、<それは移したい、酒木さんからのメールの返事を待っているところ>ということでした。その前にどういうメールが酒木委員長のところにあったのでしょうか？

この間のやり取りをして、私が思ったのは、応答の速さと遅さの問題があります。

藤本さんでも、栗原さんでも、そんなにメールを開ける人ではなく、こちらが連絡をとろうとしても、迅速な対応はしてもらえないことが確かにあります。他方、實川さんの方に、早すぎて待ってもらえないで、待たせるとコトを大変悪く取られてしまう可能性を感じて、ストレスが加わってきます。

多くの人は、毎日フルタイムで仕事をして疲れておりそれに加えてこの学会のボランティア活動をどうにかこなして来ていると思います。

確かになんらかのこれまでのメールでのやり取りが、全て公開されるのは嫌がる人がいるだろうとは、推測されますが、それだけで不正の隠蔽工作とは言えません。これまで旧運営委員の人に関連の話を聞きましたが、やましいと感じているような人は一人もいませんでした。一番の多くの人が感じているのは「疲れ果てた、もう降りたい」というものでした。

これは實川さんにも是非理解してもらいたいところですが、心理的援助であれ、福祉の現場であれ、臨床実践のなかでは、論理性や整合性を追求するには無理があり、ましてや正義論だけは、コトはひどくなる一方ということがよくあります。實川さんは、個人的にそういう体験を実感したことはありますか？

現在アメリカのあらゆる分野で横行しているPC (political correctness) がどれだけ、教育現場

を含めて臨床実践の場を困難にさせているかは、その端的な例ですが、同じことです。

滝野功久

=====

2012年4月15日 實川→滝野  
口車に乗せられていますね

滝野様

藤本の口車には、すっかり上客ですね！

<それは移したい、酒木さんからのメールの返事を待っているところ>ということでした。

- ・返事を待つような話ではありません！  
運営委員長と事務局長からの要求から、一ヶ月以上が過ぎています！！  
[註；じっさいには三ヶ月が経過]  
私の要求からは、半年が過ぎています。

その前にどういうメールが酒木委員長のところにあっただけでしょうか？

- ・ **だから、メーリングリストを見ないと、分かりません！**

藤本さんでも、栗原さんでも、そんなにメールを開ける人ではなく、

★<月単位>の問題なのです！

栗原さんは、一週間くらいで返事があります。

彼については、少なくともこの点について、何の問題もありません。

<月単位>でシカトしている藤本が、勝手に関連させているだけです。

- ・・・ どうして、彼の話だけは信じ込めるのでしょうか？  
彼の話術はなかなかのものだと、私も思っておりますが。・・・

=====

2012年06月01日 戸田→亀口会員(前編集委員長)・實川

亀口先生、

たいへん御無沙汰申し上げております。

その後、お元気に活躍されておられますでしょうか。

實川先生、

日ごろは、20期MLにて、御教示を賜りありがとうございます。

20期事務局長の戸田です。

本年も、前年度の収支報告・決算書類の会計監査の時機を迎え、滝野、渡辺両暫定監事に監査をお願いする段となりました。

ところが、この手続きの遂行において、重大な問題が生じております。

それは、監査に供する書類の説明責任を負うべき者が、現在本学会に不在であるという事態です。

両先生は既に御存知と拝察致しますが、前期までの運営委員会の執行業務全般を熟知されておられた高橋晶子前事務局長ならびに会計担当小濱義久氏は、現在退会されております。

前期決算書は小濱氏が作成されており、まんいち監査の中で疑義が生じた場合に説明を頂くことができません。

[略]

そこで、苦肉の策と致しまして、前期運営委員をお務めの方に陪席を頂き、可能な範囲内の御教示を頂きたく存じました。

現在、会計関連書類は戸田の手元にあり、これを監査に供すること、監事お二人が関西圏にお住まいのことから、監査の会場は大阪市内と致しました。

日時は、6月30日（土）、7月7日（土）、28日（土）の何れか。

時間帯は午後からの半日（3～4時間）を予定しております。

[略]

戸田游晏拝

=====

2012年6月3日 實川→  
戸田様、亀口様

監査の立ち会いの件、承りました。

本来なら来るべき人物が退会してしまうというのは、まことに憂うべきことです。

及ばずながら、私でよければ参ります。

期日は、できれば7月7日（土）が、私としては好都合です。

~~~~~

實川 幹朗

=====

2012年7月5日

[20unnei][00820] 暫定幹事から 7日に向けての一言

---

みなさま、

今回要請があつて暫定幹事を引き受けた滝野功久です。7日の監査作業が近づき、正直なところ大変気が重く、また困惑しています。というのも、会計監査なるものは全くしたことがありませんし、業務監査に関しては、この組織の内部の事情やこれまで経過に関しても、碌に知らないからです。

そんな私が幹事といった大それたことを、仮にでも引き受けるに至ったのは、この組織の危うい現状をどうにかして、プラスの方向に転換させられないかという希望をもっていたからです。明日は、その目的が少しでもかなうような作業と会合になればと願っています。

運営委員会のMLには、つい最近入りましたが、そこでの議論などにはフォローできていません。時間的なことが第一ですが、それ以外の理由もあります。

7日の監査の作業は、そこで提出されるものを通して行いますが、しかし、これだけはあらかじめ読んでほしいという資料などがありましたら、非常に簡単な説明とともに送ってください。

それらを明日中にすべて読めるかどうかもお約束できませんが、一人の暫定幹事の現状を知ってもらおうべく、直前ですが、このようなメールを書くことにしました。

滝野功久

=====

【監査の当日、實川と戸田は滝野に改めて、せめて第20期のメーリングリストの最近のものに目を通して欲しいと依頼したが、滝野はこれを拒絶。申請があればその資料にのみ目を通すと、以前の立場を繰り返した。】

+++++

<半年後>

2013年3月30日 實川→滝野

[問題をまとめた資料「日本臨床心理学会運営上の問題整理(19から20期)」の閲覧を滝野監事に求めた]

滝野様

こんどは別のお届け方をしてみます。

添付ファイルで送ることはできません。

サイズが大きすぎるからです。

<https://www.dropbox.com/s/p1mnu9lfz3m4qia/NitirinsinProblem%E6%BB%9D%E9%87%8E.zip>

また、運営委員会のメーリングリストも是非、ご覧下さい。

重大な局面です。

鈴木委員の行為は、背任と偽計業務妨害にあたると思います。

[略]

=====

2013年3月31日 滝野→實川

dropboxのファイルが届きました。

実川さん、

届いたデータで、0から47までのPDFのデータは開けることができそうです。

ただ、こんなにあつては、それを全て読み理解するには相当な時間がかかりそうです。多分、理解するには、これ以外にその他のものを読んだり、人に聞いたりなどする必要があるでしょう。

監事としての私のスタンスは、運営委員会でのやり取りには、基本的には入らないというものです。ある断片だけを読まされてそれをもって、判断を迫られても困ってしまうにちがいないと思います。ましてや、ここに送られてもの全て読んだということに見なされは大変困ります。

また、もう一つの方には、パスワードを入れないと見れないものが現れました。パスワードはしりませんので、開けていません。

というわけで、今のところ全くなにもしっかりと読んでいません。

しかし、一切読まないというわけではありません。なにを認識してほしいのかななどの、具体的な指示をしていただけ、さらに、年度末の監査の時点ではなく、今こそそれが是非とも必要とわかれば、それなりの対応はしたいと思います。

滝野功久

=====

2013年3月31日 實川→滝野

何度もご案内しておりますが

滝野様

- ・お送りしたファイルの読み方は、これまで御連絡するたび、数回にわたってお示してきました。今回も、最後に入れておりますから、お読みください。

手短かに申しますと、この3年ほどの間に起こった運営上の問題のまとめです。

届いたデータで、0から47までのPDFのデータは開ける  
ことができそうです。

\*これは、すべて付属資料です。

本文からリンクで開きます。

ファイルの読み方の説明をお読みください。

(最後に入れております；これまで数回にわたってお示ししてきました)

また、もう一つの方には、パスワードを入れないと見れない  
ものが現れました。パスワードはしりませんので、開けていません。

\*これが本文です！

パスワードを含めた説明をお読みください。

(最後に入れております；数回にわたってお示ししてきました)

というわけで、今のところ全くなにもしっかりと読んでいません。

\* \* \* \* \*これこそ「大変困ります。」

監事としての私のスタンスは、運営委員会でのやり取りには、  
基本的には入らないというものです。

\*「やり取りに入ること」と「MLを読むこと」とは、  
別々の事柄ではありませんか？！

ある断片だけを読まされて

それをもって、判断を迫られても困ってしまうにちがいない

\*だからこそ！他の人の書き込みもある<いまのMLをご覧ください>と申し上げています。

学会の広報の基盤が、危機に陥っています！

なにを認識してほしいのかなどの、具体的な指示をしていただけ、  
さらに、年度末の監査の時点ではなく、今こそそれが是非とも必要とわかれば、  
それなりの対応はしたいと思います。

\*認識していただきたいのは、2点です。

- 1 大会を前にしての、ホームページの機能不全と荒廃。
- 2 役員選挙を前にして、選出体制を整えること

★2についてですが；監事意見の中で多選制限に言及されたのは、ぴか一の功績と感服致しております。

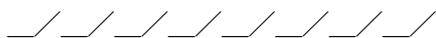
次の総会での改選に向けて、この動きを進める必要があると考えます。

(なお、機関誌最新号の報告のあとにある私の「随想」も参照下されると分かりやすいでしょう。)

・なお、お送りしたファイルの読み方は、これまで御連絡するたび、数回にわたってお示ししてきま

した。

今回も、この後に入れておりますから、お読みください！



---

Z I Pを解凍していただくと、[NitirinsinProbleme]のフォルダの中に、

「NRSUM」というPDFファイルがあります。

これが本体です。

開くにはパスワードが必要です。

hirakegoma

(目次から本文などへは、内部リンクが入れてあります。)

また、「siryou」という名のフォルダがあります。

これは付属資料で、本体の該当箇所から、外部リンクで資料が開く設定にしています。

もしかすると、この設定がうまく働かないかも知れませんが、

とりあえず試してみてください。

(本体とsiryouフォルダ以外のファイルがもしあれば、不要なものですので、消去してかまいません。)

閲覧には、アクロバットリーダー(AdobeAcrobatReader)

をお使い下さい。

<http://get.adobe.com/jp/reader/>

または

<http://get.adobe.com/jp/reader/otherversions/>

本体のファイルにも「添付ファイル」の形で、同じ資料ファイルを組み込んでいます。

アクロバットリーダーなら、脇に一覧が表示されるはずです。

万一リンクが働かない場合には、こちらをご覧くださいのが早いかと思います。

なお、添付ファイルを開いたとき、元のファイルが閉じてしまう場合には、

アクロバットリーダーの「環境設定」から

→文書 → 「他のファイルへのリンクを同じウィンドウで開く」

をオフにしてください。

\*ウィンドウズXPのアクロバットリーダーを試してみましたが、この環境では外部リンクは無理のようです。

アクロバットリーダーなら、脇に資料の一覧が表示されるはずです。

~~~~~